磐城毎日

社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

土木建築請負業
堀江工業株式會社
社長　長谷川常吉
平市搔槌小路
電話　五五一九番　五三五番

不德義漢の曲筆舞文禍？

市民の疑い解消に

平市調査委員會沈默破る

平市第一小校事件は檢察當局の取調の結果各方面から注視されてゐた疑獄事件も起訴猶豫の處分となつた、此の檢察當局の措置を嘘構して一部からは疑獄事件は事實無根であり市長派の策動であると眞しやかに宣傳され市民を惑はしたのに對し事件の摘發者である平市議會不正工事調査委員會は遂に之を默視し得ずと目下市民の疑惑を解消するため何等かの方法で公平無私な行動と事件の眞相を公表することになつた

起訴猶豫に描く波紋

いわき民報紙に於て泰山鳴動鼠一匹も出ず事件は不起訴と記載し告發の動機は恰も金子市會議長放逐の陰謀の如く宣傳して調査委員の面目丸潰れと侮辱的報導している眞意は何か直接取調べの任に當つた山本檢事の談によつて明りような通り事件は成立すると嚴正な立場から評られて居りたとへ法的に起訴猶豫處分となつても告發された不正の事實は歴然として殘り、市民を喰い物にした罪惡は永久に消滅しないことであり、不正の事實が確證を握つて居る以上起訴すれば犯罪を構成されるものを情狀によつて猶豫して置くとこの寛大な措置を何故に虚構して市民を惑すのであろう、公正な報導を目的とする新聞の不德義れ爲などと過つた信念を公平な市民は何と見るか

眞木委員長談

右問題に就いて調査委員長眞木市議は動かすことの出來ぬ犯罪の數々を確固たる信念のもとに語る

檢察廳當局の措置に對して何も云うべきものはない、平市に於けるこの大疑獄事件も起訴猶豫處分されたことによつて凡ては解決されたのである、それを更に追及するものではない、吾々は總てを水に流して終う考であつた、然るに事を好む者が何の眞意あつてか不起訴で犯罪の事實はなく、これ等の行動は市會と鈴木市長派の一部の政治的策謀であるかの如く報じて市民を惑すの擧に出るならば市會の名譽の爲め吾々の立場を鮮明にするためにも事實を素直に市民に訴える義務が生じて來た譯だ

と左の奇怪極まる白晝公然と敢行された憎むべき犯罪の事實を取上げている

擧げられた犯罪と

動かせぬ證據の數々

一、不正事件調査委員會は市會の決議により調査することになつたもので、金子議長の指名で選任されて居り、金子議長放逐の陰謀と報じられていることは當らぬ、その金子議長が學校建築に使用する統制品のセメント十袋を一年七ケ月間私用に借用事件調査報告の市會前日に反還し小沼元課長が狼狽して復興課を訪れ私的借用証を調査會に提出した奇怪事は委員會報告書に明文されている、その他原木、釘の交換した事實がある

これ等の不正行爲を政治的斗爭の如く宣傳、被疑者側は公聽會を開き市民を瞞着したことは市民の記憶に新たなものがある

二、告發を地元檢察廳でなく福島地檢を選んだと發表しているが、認識不足も甚だしい、事件代理人北川辯護士は平に出張、事件の内容調査、犯罪の確信を得て平支部鈴木勇七檢事に告發狀を出したのでこのうそも野澤一流の攻擊用デマ惡である、當時委員長としての眞木氏も取調べを受けている、その時鈴木檢事が「これだけの證據があれば取調べなくとも強制收容出來る」と語つているそれから四年間も事件は進行せず證據煙滅も充分出來るし大疑獄となるのが起訴猶豫となつたことは明言出來る

犯罪の確證はあるが起訴を猶豫して置くと云うのは法的解釋で、之れを青天白日の身と威張る野澤論法には新聞人としての風上にも置けぬ遺憾事だ

三、委員會は更に眞相を判明していても殊更に累を及ばさぬため證據不明りようなものを控えている

四、調査委員會の活動調査の結果、金子氏のセメント問題の外

1 神中組から八万圓の借用證差入れ平市辨償事件
2 同出張所長の關根氏から四千圓預り問題
3 山林四千石拂下材が一小校一棟で煙と消えている
4 學校生徒が母校の復興のためと釘二本宛持ち寄つた生徒らの純正心を無にして配給された釘を多量に横流している
5 學校の窓硝子もなく紙張りで寒氣をしのんでいるのに學校用硝子は神中組の手で安田銀行社宅と同支店長宅へ横流した事は市民の記憶に新たなものがあろう
6 建築材が平驛前の料亭建築にまた神戸、東京、郡山に神中の手で流している事實
7 爆彈で破壞された損材一千二百石の一片も平市の收入となつていない

以上の事實は當時の各調査委員によつて言明されている

石坂高裁所長査察

仙台高等裁判所長は八日午後一時來市、九日地裁平支部の事務査察を行つた、午前十一時市辯護團と會見の後在市記者團と會見し平事件關係の質問に對し同長官は「平事件公判の開廷場所に關しては各方面から陳情質問を受けているが、同裁判に關しては一齊最高裁判所の持限下にあるので答える事が出來ない、唯同事件は全國注目の的であり、最高裁判所でも早急に公判を開く樣調査を進めている」と語つた

百澤氏民生會へ五千円寄附

平市四丁目油類販賣商百澤易與氏は八日正午ころ市社會課を訪れ六日胃腸病で永眠された故母堂榮子さんの遺志により民生事業助成會へ金五千円也を寄附した

今日山崎組合長收容

八日逮捕された湯本溫泉旅館組合長山崎武賴は九日午前十時身柄送檢され高橋檢事の取調べに對し組合保管金十一萬六千八百四十四円を事後承諾の上流用したと答え他は否定しているが、取調べに連れて事件は以外な方面に進展されるものと見ている

罰金未納に收監狀

地檢平支部では九日錦町字仲田日雇人夫大久保繁治（四〇）外二十七名に對し百日間の收監狀を發した、右大久保外廿七名は何れも廿三年から本年にかけて食管法、專賣法違反等輕犯罪で課せられた、罰金納入を怠つて來たもの

二種事業税納期は廿五日

石城地方事務所では縣税の第一、二種事業税持別所得税、自動車税、果樹税、家畜税の第二期納入令書を十一日から配布する、納入期限は今月廿五日までなおこれらの課税總額は郡部五千九百万円、市部三千二百四

農地開發補助金近く交付

平土地改良事務所管内の廿五年度農地開發事業補助豫算額二百卅三万円がこの程決定し近く交附される

自由勞組連合會幹部會

石城地區自由勞組連合會の幹部會は十三日小名濱町で開き、四、「四半期就勞ワク の獲得について、△年末年始の休み日短縮、△人員整理問題などについて協議する

給食施設の衛生検査

平保健所では來る十一日より管内の學校、事業場四十三ケ所の團体給食施設の衛生検査を開始する、同檢査は採点制とし六十点以下の施設に對しては注意書を發する見込み

石炭輸送關係を協議

東京石炭協會では十六日午前十時から平石炭會館で評議員會を開き、石炭輸送問題などについて協議する

衣類盗まる

平市道匠路二九炭鑛採炭夫伊藤良磨云さん方では九日午前一時から同四時の間居宅内からジャンバー、ズボン、時計等時價七千円相當を盗まれた

火事騒ぎ 八日午後七時ころ市内古鍛町豆腐製造業眞田朝春さん方から出火仕事場三尺四方程を燒いた原因は天婦羅鍋に火が入つたもの損害輕微

【株式市況】 9日前場　磐城證券

仕手關係の投げたあとでどうやら小康を保つているが地合は暗い樣な氣持がする小口の賣物が續いて買氣のない相塲つきであり出來高は百二十万株程度であらう

鋼管	六六	呉羽化	—
東洋紡	一八八	苫小牧	一八七
鐘紡	一三三	十條紙	一四〇
日清紡	三六八	本州紙	三三〇
呉羽紡	一一七	日セメ	六七
日東紡	一〇四	磐城セ	一四九
片倉	八三	小野田	一一七
帝人	一四三	不動新	一九八
東洋レ	一四四	陽和不	一六八
光レ	三六六	開東不	—
山パル	三四九	三越	三九七
東海上	三一〇	日麦酒	一七八
新郵船	一五九	朝麦酒	一七七
三井船	一一九	キリン	一八七
日發	三八	寶酒造	一二四
三井山	四三	野田醤	一四〇
日石	八五	豊年油	一〇一
三井造	九〇	高壓	四五
日立	三三	日産化	四五
東北パ	三八一	日活	一三〇

箭山翁を憶う（二）

佐々木智康

それは雨の強く降つた翌日であつたと思う、その日も土砂降りであつた

夕刻になつて出水が人々の口に上つた、私は福島の方から歸る翁を迎いに雨の夕方驛に行き入場券を求めホームに入り、磐越線の來るのを今か今かと待つた、六時頃到着の列車であつた

六時は既に過ぎていた、驛員が「三十分おくれる」旨告げて來た

雨は未だ土砂降りである

私の他にも同じ列車の歸りを待つ人が五、六人、暗い電燈の下で寒さに震へ乍らやがて入つて來るであろう列車を待つている、然し何時か來ない

もう七時近い

やがて雨に光るレールの上を驛員が急ぎ足でやつて來た、あたりはもう暗い

「皆さん列車事故がありました、小川郷と川前の間[illegible]しいです」

「ではもう列車は來ませんか」誰かが當然の事を不審想に聞く

「[illegible]ません」

「え、當分復舊の見込ありません」

「列車事故つて何んな風なんでせうね」心配想におかみさんらしい人が驛員の顔を覗く、又一人驛員が暗いレールの上を走り乍らやつて來た若い男だ、いきなり

「澤山死人が出たらしいです」

皆ぎくりとしておし默つてしまつた

今度は急ぎ足で誰からともなくプラットホームより出口へ急いだ

傘は風でキノコの樣になつてしまう

私は多少小降りになつた雨の中を傘をたゝみ、小わきに抱いて夢中で走つた

雨のため、何時も明るい商店街も戸を閉ざしている店が多い

勝手口から入り事の次第を奧さん達に告げる、現在の店主はさすがハッキリ覺悟してしまつたらしい、慌てる皆を指揮して毛布を何枚も用意させ万一の用意をする、店の穗積さんや猪狩さん等も集つてくる

前の田巻さんも話を聞いてくる、尼子のハイヤーを呼ぶ、然し出水で何處の道も行けないとの事

やがて主人初め穗積さん狩猪さん大槻さん、永戸さん田巻さんと私の一行は徒歩で現場行を決行する事になる

道路は駄目なので線路の上を歩く事にする、事故で列車が通る心配がないからだ

雨は何時か止んでいだ

出火おわび

八日午後六時四十分弊店豆腐製造工場より出火の際は早速お駈付消火に御協力下され大事に至らず鎭火致しまして有難うございました

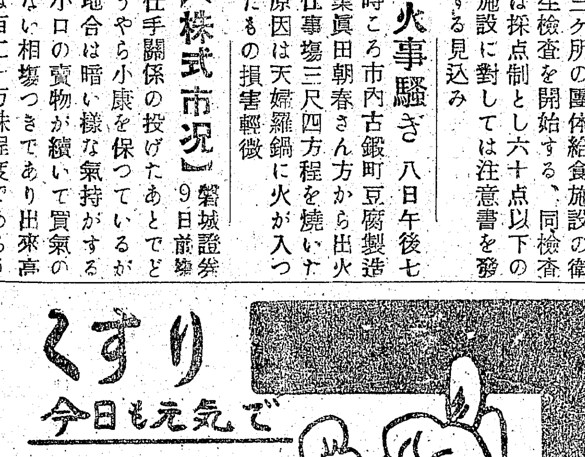
茲に紙上にて御詫びかたがた御禮申上ます

十二月九日　平市古鍛治町四
眞田豆腐製造店
眞田朝春

眞鏡院　葬送の際は御多忙中にも拘らず遠路態々御會葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜はりまして洵に有難う御座いました、實は一々拜趨の上御禮申上ぐべき處略儀乍ら書中を以つて御厚禮申上ます

昭和二十五年十二月九日
福島縣平市四丁目二十二
施主　百澤易與
外親戚一同

貸店舗　事務所向
間口二間、奥行三間半
平驛徒歩一分、電話付詳細は面談の上
姓名在社


くすり
今日も元氣で
電四〇
平田町
関内藥局

皆様の魚店
磐城名産
鰹節
塩辛
丸市屋
平市四丁目
電話二一三番

好評にこたえて
第二回100万圓短期賓くじ
賣出後わずか10日間で當る
本年最後のチャンス百万圓16本
抽籤12月13日1枚30圓
市內賣捌店
日本勸業銀行平支店

花街に三味の音もれて

活氣ついたが客種變る

五十余軒の料理店、待合、藝妓置き屋を有する平市内田町花街も炭礦と漁業界の不振や税金旋風と金づまりの深刻な影響からとんと振るわず、耳なれた三味の音もとだえがちだつたが、朝鮮動乱以來再び活氣づいた特需景氣のおこぼれを受けたか再び客足が繁くなつて宵の口から三味の音がもれて來るようになつたに年末をひかえこれではどうやら息がつけそうだと料亭のマダムも微笑んでいる、客種最近の特徴の一つとしては足を運ぶ客のほとんどが地方、中央から出かけて來る實業關係者で占められていると云はれている、兎角出入りの多いと言われている官廳關係への顔や、濱の親方が銀行關係人を呼んでの歡待振りも最近では影が薄くなつてほとんど顔が見えないところなどは地方の一般産業の不振と他産業の相變らずの不振をよそに漸次活氣をしめしている特需關係との二つの産業界の最近の景氣を田町からのぞいて見た偽わらないところである、それでも暮は迫つて來た、官廳街や會社の忘年會は今迄の情勢ではいかに綱紀粛正とは云つてもぼつぼつ余宴されることであろうしおこぼれもあるものと見ている

井堰の復舊工事

豊間、小川の災害地着手

平土地改良事務所では五月災害で潰壊した豊間町大字樋口地内の高さ一米廿、堰幅八米、灌がい面積廿町歩の井堰復舊工事を經費五十一万円で又八月災害で流失した上小川村大字上平地内の長さ十四米、高さ八十糎堰巾八米、灌がい面積十五町歩の井堰復舊工事を工費卅万円でそれぞれ近く着工することになりこれが着手は地元民が喜んでいる

源泉所得税説明會

平税務署では源泉所得税に對する年末調整説明會を左の日程で實施する

△十一日―平　午前十時、午後一時の二回於農業會館

△十二日―小名濱、勿來いずれも午前十時から町役場に於て

△十三日―植田、湯本いずれも午前十時から町役場

△十四日―午前十時から四倉町役場

常磐鑛資材事件

更に進展

既報＝内郷町高坂元常磐炭礦内郷礦資材係稻野秀記（四三）のセメント横領事件を追及中の内郷町署では七日さらに同町宮一川鐵工所責任者福田良平（三〇）を業務上横領の疑いで逮捕した、取調べによると福田は稻野と共謀、昨年六月常磐炭礦内郷礦倉庫からワイヤロープ一千米七万二千円相當を盗み平市東部炭礦物資會社に三万四千円で賣つたことが判明、七日横領容疑で起訴された

内郷町で辯論會

内郷町では十七日午前十時から町内淺野記念館で石城地區青少年不良化防止辯論大會を開催する

衣服整型術に就て（3）

關西洗染クリーニング協會
顧問　永山眞彦

整型術に於ける注意

衣服洗滌物の何れたるを問す整型の上に最も適切なるものは原則として十字架標準である、十字架標準とは織布目の經緯の規準を言ふ而して布目も種々様々であつて一定せず、又衣服の型も同様に多種多様である、從て裁縫學上に於ても原型裁斷法、或は變型裁斷法等より成り衣服の着用時も一定の正確なる整度時に依て型ち作られて居るものである故にアイロン術に於てはこれが型態に充分なる注意を要す、若し當事者が只單なるアイロン掛けを平然として行う時は衣服の正しき寸法に相反するに至り、原型に復歸せしむる事が出來得ない、加之外見の美を添へるに至らず遂に着用不能となる

整型術の六大要素

は即ち前述の

十字架標準の外に

蒸熱の平均

蒸壓定量及增減

收縮膨脹作用及乾燥

正度時、原型態樣

アイロンの運用、中心、重点、力点

等である

蒸壓に就て

茲には單に整型術上の必要條件の一つとして蒸氣の壓力につき參考までに次の如く記載して置く

一二二度示す時は壓力（密閉器内ボイラー）一吋平方につき一七ポンド

一五五度を示す時は壓力一平方吋につき六三ポンド

密閉せざる容器内、例へば鐵びんを加熱に依り沸騰點に達する時は二一二度を示す

蒸氣の壓力はその容器を全く密閉されたる閉鎖管内を加熱する時に壓力が生じ、幾封度にも上昇するものである、而して壓力とは容器の内側に及す蒸氣の膨脹力にして幾何封度と言うのは一容器内の一吋平方を押してある力の表示であるが故に壓力計に表示されたる封度數は之を總壓力に計算する時は容器の全面積とその表れた壓力數を乘じたるものとなる事を知るであろう、正確なる表を知る場合には壓力計算に於て大氣中の壓力をも計算しなければならぬのである

例へば鐵瓶内に水を入れて熱すると水は漸次減少し時としては鐵瓶の蓋が押し上げらるゝ事がある、蓋しこの場合には、多量の水蒸氣が出來て、その水蒸氣の壓力が鐵瓶の蓋を押し上げるためである、斯の如き壓力を蒸氣壓と言うのである、而して水は熱せらるゝ時に限り水蒸氣を發するのではない、低温度の水も矢張り水蒸氣を發するのである、又水蒸氣は水の表面からも出る

自轉車鑑札の取替要望

平市では去る七月末防犯と脱税を兼ねて自轉車鑑札一齊切換を實施したが、未だ新鑑札を付けない自轉車に對し本月末一齊檢査をする事になつた、現在迄取付濟の車体は約三千五百台で市内の自轉車總數は四千台を越えると見られ取付を怠る者に對しては市條令で三万円以下の罰金に處されることになつている

鹽をやると酒を騙取

鹿島村農長瀨一行（四八）は二十年十二月ころ好間村大字川中子八方屋こと松本恒一（四九）方に至り鹽と交換してくれと交換する意志がないのにかゝわらず酒一斗をへん取した疑いで七日平地區署に検擧された

大掛なドブ密造を急襲

平税務署警官の協力で

久しく沈默していた平税務署ドブ狩り部隊は八日午後二時ころ平地區、市兩署の協力のもとに歳末賣込み期をねらつて製造に大童の密造部落を急襲、一齊摘發を行つた結果、ドブ酒製精酒一石五斗九升、麹二石一斗を沒收した、市署協力の一隊は平市内番匠町四〇朝鮮人黄順九、同人妻李加外（三八）さん方を急襲、ドブ酒、モロミ二石九斗、燒チユウ三斗麹一斗、蒸溜器一組を押收した

一方平地區署協力の別動隊は好間村大字北好間清本三郎（二八）方を急襲、ドブ酒、モロミ四石、燒酒一石二斗麹二石、蒸溜器一組、ボイラー一組を押收した、清本の酒造所は職業酒屋顔負けの大掛りなもので摘發隊も最近にない獲物だと語つている

江名町でも

なお平税務署では七日朝江名町署の協力を得て江名町向畠古物商徳山大吉こと孫水明（三九）方を急襲、河家物置きから燒ちゆう四斗五升と密造器具を押收した

中學生の悪事

石城郡磐崎村中學二年生三名（いずれも十四才）は去る一日湯本町鋼船雜貨商織内傳さん方から新生二十個を盗み喫煙した疑いで七日湯本町署に検擧された

酒代を騙取

上小川村大字上小川字後原土工檞田進（四四）は二十四年十二月下旬ころ赤井村大字西小川字同平日蔭村上吉之助（五四）さんから二、三日中に返すからと偽り酒代として七百五十円を騙取した疑いで八日平地區署え

川前でもダニ

擧げる

川前村大字小白井農渡邊叶（二六）は同村猪本某に對し去る八月中旬ころ些細の事から暴行を加え全治十五日間の傷害を與いた疑いで八日平地區田仲刑事に逮捕された年末の犯罪豫防對策の一環として警察當局は更にダニ狩は續行の豫定

高久村でも一人

高久村大字下高久無職箱崎義春（一九）は去る九月十一日夜同村農佐藤政治（三三）を些細のことにいんねんをつけ顔面をなぐり全治一週間の傷害を與えた疑いで九日平地區署に検擧された

失業者も幾分緩和

企業整理の減少から？

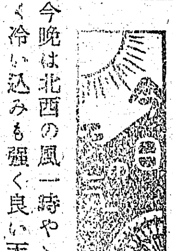
平職安管内の十一月末日現在失業保險受給人員は男が一千六百八十名、女六百九十八名の計二千三百七十八名で支拂金額が八百四十五万六百円となつているが十月中の三千八十名一千七十五万六千七百六円からみて七百名、二百卅万圓の減少となつている、これらは朝鮮動乱が新しい段階に入つたため特需會社の景氣を石炭の需要期に入つた常磐地區炭礦の企業整備が自然減少して一應終結した事と本年四、五月頃の續出した人員整理による失業者が十月に八百名、十一月に五百名が保險金受給期間を滿了した爲であつて十二月にはなほ受給者が減少するものと見られる、又就職の状況は紡織關係が廿五名、食糧生産加工十五名、炭礦關係四名となつている

小名濱通信

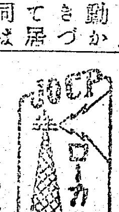
小名濱町は最近官衙が陸續として生れて來て居る、海上保安部などそれである、此處の部長を遠山武夫氏と云うのであるが生れは純粹の江戸神田兒だ、鼻は高い疳ひは强い、相手を見ては常に闘爭心が燃へ立つと云う性格である、この氣象で言い出しては後には引かぬと云う强氣が氏の財産である、處で署から部となつた氏の滿足は並大抵ではない其處に持つて來て無線局も建設さる指令を握つた遠山部長は意氣衝天、何も彼もあつたものでない、全國二十ケ所の無電局が東北では青森と小名濱の二ケ所で然かも小名濱は第一位である雁聲一番之れが何よりの矜持である、無電局鐵塔の建設で二百二十万圓、海上保安部事務所建設費が五百万圓、住宅舍が四戸、二百万圓と云う保安部獨りで市の施行が可能であると云う勢で全町に輿論の喚起に乘り出した、それ迄は平穩無事であるが、敷地三百坪は縣の港務所に狙をつけ其處を明渡して保安部に貸與するのが縣の出かたであろうと云う勢である、之れには即決で極めて貰ひたいと局方をかけ初めた態、たのは港務所の修理中である寝耳に水で周章狼狽何が何だか見當もつかず、狐につかれた様な話に困惑した此の話しは遂に町當局を動かしどうやら町會まで引きづつて物にしようと勉めて居る處に遠山氏の本領が伺はれる、其の結果は町の輿論をどう喚起するかゞ本問題の解決の鍵であるので大なる期待をかけて居る

拾い讀み

小名濱町吉沼吉造氏の所有光勝丸乘込員の遭難殉職者合同慰靈祭並に施餓鬼法要は吉田家並に漁業協同組合に於て其費用を負擔したものであるが唯此内殉職者遺族は大体新潟縣出身者だけに二人乃至三人の遺族か一人の殉職者に對して參列して居り二泊三日の日を費した會葬だけに其宿泊料は勿論組合並に吉田氏の負擔であるなどは遺族同志も感激し感謝して居る此で初めて遺族達も其殉職たるをうなづき萬已を得ない不可抗力のものとしてあきらめるより外ない處なるを呑込み組合員並に吉田家の好意を感謝して退町した殊に吉田氏は今日迄搜査の手は緩めずに進めて居り今後共決して搜査の手を緩めない旨の挨拶もあつたので是れに力を得て一先づ國元に引上げたと云う理解ある話しでけりがついたと傳へられて居る



今晩は北西の風一時やゝ强く冷い込みも强く良い天氣ですが一時雲が擴ろがり山添地方では時雨れ模樣となりませう、明日は北西の風朝晩冷い込みが强く日中は南よりの風となりおだやかな良い天氣でせう、海上は季節風により波立つて來ますから漁船は御注意下さい



十日前7時15分　人權について＝石川六郎氏

十一日後6時30分　文化便り＝想出になる映畫＝對談　柏木正治、民井一彌の兩氏

後8時44分　新しい農村＝保温折衷苗代をかいり見て＝縣農事試驗場技師齋藤昌巳氏

10日より16日まで
（次週上映）
街の英雄？戰後派男性女性！
人呼んで愚連隊ズベ公と云ふ
東京新撰組
監督　佐々木康
キャスト　若原雅夫　西條鮎子　河村黎吉　月丘夢路
平館

11日より17日まで
（次週上映）
大映海洋時代劇巨篇
渦巻く陰謀、無双の劍豪!!!
蝦夷地に展開する壯快無比の時代劇
ごろつき船
原作　大佛次郎
キャスト　大河内傳次郎　月形龍之助　若杉紀英子　相馬千惠子　香川良介
世界館

貸席
和風茶房と家族風呂
♨志乃湯
平市仲町21　電話280番

サンキュー（三久）三休さん
佐々木商店
平市鍛冶町　電（呼）五〇三番

開店
12月9日より
高級洋菓子
パン類!!!
階上は氣分のよい喫茶ルームです
御待合せにどうぞ
御氣輕に御利用下さい
市川パン店
三十米大通り　電話936

開店
スマートボール
スリルと興味に富む
高尚な遊技大娯樂場
僅かな料金で面白く樂しめる殿方も御婦人も老も若きも一度御遊びに御出下さい御待ちしております
未成年者の入場はお斷り
平驛前大通り
娯樂館

外は磐城の寒風が吹いて居ても
室内はやわらかい南風
あつい鍋燒ウドン
特製支那そば
大衆食堂
◇出前迅速◇
電話九八八番
電話御利用下さい
さかえ
平驛前東角